

1. イギリスの思想家、ジョン・ロックの説明について、あとの問いに答えなさい。

彼は生まれながらに生命・自由・財産などの諸権利（ア）を持つことを主張した。この権利を保障するため人々は（イ）を結び、国家をつくり政府を組織することを説いた。また、政府がこれらに反するとき人々には政府を変更する権利があることを主張した。

(1) 空欄（ア）、（イ）にあてはまる語句を答えなさい。

解答

ア  イ

(2) 下線部の権利は一般的にどのように呼ばれているのか答えなさい。

解答

(3) 彼を含め、当時の思想家たちが主張した当時の市民革命を理論的に支えた考えはなにか答えなさい。

解答

2. 以下の設問について答えなさい。

(1) 国民が政治に参加する場合に、国民自身が意思の決定に自ら参加する制度は何と呼ばれているか答えなさい。

解答

(2) 社会契約説の考え方を展開した代表的な思想家の一人で、「国家においては国民の意思こそが法・権利・政府を決定する」としたフランスの思想家の名前を答えよ。

解答

3. 立憲主義について以下の問いに答えなさい。

(1) 中世から近代の絶対王政の頃にみられた、法治主義の問題点を2つ以上挙げなさい。

解答

(2) 「法の支配」によって、政治体制はどのように変化したか。「人の支配」と比較して答えなさい。

解答